

# 平成 29 年度 病院事業決算状況

都道府県名 三重県

総務省

## - 目次 -

市町村・組合名	病院名	ページ
-	総合医療センター	2
-	こころの医療センター	3
-	一志病院	4
-	志摩病院	5
四日市市	四日市病院	6
伊勢市	市立伊勢総合病院	7
松阪市	松阪市民病院	8
桑名市	桑名市民病院	9
名張市	名張市立病院	10
尾鷲市	尾鷲総合病院	11
亀山市	市立医療センター	12
志摩市	国民健康保険 志摩市民病院	13
伊賀市	伊賀市立上野総合市民病院	14
大台町	報徳病院	15
玉城町	国保玉城病院	16
南伊勢町	町立南伊勢病院	17
紀南病院組合	紀南病院	18

病院事業決算状況 (29年度)		都道府県名	三重県
		市町村・組合名	
		病院名	総合医療センター
施設及び業務概況等			
法適用区分		特殊診療機能	
病院区分		不採算地区病院	
建物面積	- m <sup>2</sup>	指定病院の状況	
診療科数	-	看護配置	
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	-		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療  
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院  
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	29年度	28年度	27年度
一般	-	-	-	-
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	-	-	-	-
平均在院日数(一般病床のみ)		-	-	-

設立団体の状況		
人口(人)	1,815,865	
決算規模(千円)	676,040,385	
標準財政規模(千円)	432,574,208	
財政力指数	0.59431	
経常収支比率(%)	98.0	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	14.2
	将来負担比率(%)	189.4

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	202,490			
1 経常収益	202,490			
(1) 医業収益	-			
入院収益	-			
外来収益	-			
診療収入計	-			
その他医業収益	-			
(うち他会計負担金)	-			
(2) 医業外収益	202,490			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	-			
(うち長期前受金戻入)	-			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	202,490			
2 経常費用	202,490			
(1) 医業費用	-			
職員給与費	-	-	55.9	55.2
材料費	-	-	24.0	25.7
(うち薬品費)	-	-	12.4	12.9
(うち薬品費以外の医薬材料費)	-	-	11.1	12.3
減価償却費	-	-	9.2	8.5
経費	-	-	23.2	19.0
(うち委託料)	-	-	11.2	9.1
研究研修費	-			
資産減耗費	-			
(2) 医業外費用	202,490			
(うち支払利息)	202,490	-	1.7	1.6
(3) 特別損失	-			
損益				
経常損益	-			
純損益	-			
累積欠損金	-			
経常収支比率	100.0		98.0	98.4
医業収支比率	-		88.4	91.6
他会計繰入金対経常収益比率	-		12.4	10.0
他会計繰入金対医業収益比率	-		14.5	11.3
他会計繰入金対総収益比率	-		12.4	10.0
実質収益対経常費用比率	100.0		85.9	88.5

備考：  
「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	-
1 固定資産	-
(1) 有形固定資産	-
(2) 無形固定資産	-
(3) 投資その他の資産	-
2 流動資産	-
(1) 現金及び預金	-
(2) 未収金及び未収収益	-
(3) 貸倒引当金( )	-
(4) 貯蔵品	-
3 繰延資産	-
負債合計	-
1 固定負債	-
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	-
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) リース債務	-
2 流動負債	-
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	-
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	-
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	-
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	-
(1) 長期前受金	-
(2) 長期前受金収益化累計額( )	-
資本合計	-
1 資本金	-
2 剰余金	-
(1) 資本剰余金	-
(2) 利益剰余金	-
負債・資本合計	-
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額( )	-
資本不足額(繰延収益控除後)( )	-
備考	

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	-
修正医業収支金額(千円)	-

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	-	-
資本勘定繰入	-	-
計	-	-

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
29年度	-	-
28年度	-	-
27年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	280.1
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：

- ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
- ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (29年度)		都道府県名	三重県
		市町村・組合名	
		病院名	こころの医療センター
施設及び業務概況等			
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	
病院区分	精神科病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	20,768 m <sup>2</sup>	指定病院の状況	臨
診療科数	3	看護配置	15:1
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	-		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療  
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院  
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (％・日)				
区分	病床数	29年度	28年度	27年度
一般	-	-	-	-
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	348	78.1	81.8	80.0
感染症	-	-	-	-
計	348	78.1	81.8	80.0
平均在院日数(一般病床のみ)				
		-	-	-

設立団体の状況		
人口(人)	1,815,865	
決算規模(千円)	676,040,385	
標準財政規模(千円)	432,574,208	
財政力指数	0.59431	
経常収支比率(%)	98.0	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	14.2
	将来負担比率(%)	189.4

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	66.6
修正医業収支金額(千円)	2,101,767

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	3,230,785			
1 経常収益	3,230,785			
(1) 医業収益	2,264,629			
入院収益	1,732,982			
外来収益	344,513			
診療収入計	2,077,495			
その他医業収益	187,134			
(うち他会計負担金)	162,862			
(2) 医業外収益	966,156			
(うち国・都道府県補助金)	2,030			
(うち他会計補助・負担金)	854,561			
(うち長期前受金戻入)	88,726			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	3,305,343			
2 経常費用	3,305,343			
(1) 医業費用	3,154,883			
職員給与費	2,212,442	97.7	55.9	94.3
材料費	198,090	8.7	24.0	8.8
(うち薬品費)	80,765	3.6	12.4	6.4
(うち薬品費以外の医薬材料費)	34,394	1.5	11.1	1.1
減価償却費	178,131	7.9	9.2	12.6
経費	556,333	24.6	23.2	33.3
(うち委託料)	349,804	15.4	11.2	16.0
研究研修費	8,704			
資産減耗費	1,183			
(2) 医業外費用	150,460			
(うち支払利息)	62,322	2.8	1.7	3.4
(3) 特別損失	-			
損益				
経常損益	-74,558			
純損益	-74,558			
累積欠損金	3,028,365			
経常収支比率	97.7		98.0	100.2
医業収支比率	71.8		88.4	66.8
他会計繰入金対経常収益比率	31.5		12.4	33.7
他会計繰入金対医業収益比率	44.9		14.5	52.8
他会計繰入金対総収益比率	31.5		12.4	33.4
実質収益対経常費用比率	67.0		85.9	66.5

備考：  
「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	10,243,919
1 固定資産	8,793,602
(1) 有形固定資産	8,531,017
(2) 無形固定資産	2,335
(3) 投資その他の資産	260,250
2 流動資産	1,450,317
(1) 現金及び預金	923,724
(2) 未収金及び未収収益	571,303
(3) 貸倒引当金( )	64,631
(4) 貯蔵品	5,624
3 繰延資産	-
負債合計	17,726,942
1 固定負債	13,430,538
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	6,638,696
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	1,081,418
(5) その他の長期借入金	4,429,174
(6) 引当金	1,281,250
(7) リース債務	-
2 流動負債	1,290,549
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	648,236
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	165,506
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	467,157
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	3,005,855
(1) 長期前受金	5,523,926
(2) 長期前受金収益化累計額( )	2,518,071
資本合計	-7,483,023
1 資本金	311,410
2 剰余金	-7,794,433
(1) 資本金剰余金	1,371,554
(2) 利益剰余金	-9,165,987
負債・資本合計	10,243,919
不良債務	-
実質資金不足額	-
資金不足額( )	7,483,023
資本不足額(繰延収益控除後)( )	4,477,168
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	954,412	1,017,423
資本勘定繰入	213,630	213,630
計	1,168,042	1,231,053

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
29年度	-	-
28年度	-	-
27年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	280.1
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：  
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。  
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

<b>病院事業決算状況</b> (29年度)	都道府県名	三重県
	市町村・組合名	
	病院名	一志病院

施設及び業務概況等			
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド 訓
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第1種該当
建物面積	6,295 m <sup>2</sup>	指定病院の状況	救 へ
診療科数	8	看護配置	10:1
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	-		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療  
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院  
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (‰・日)				
区分	病床数	29年度	28年度	27年度
一般	46	86.0	82.8	78.4
療養	40	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	86	46.0	44.3	41.9
平均在院日数(一般病床のみ)		19.6	18.4	18.7

設立団体の状況		
人口(人)	1,815,865	
決算規模(千円)	676,040,385	
標準財政規模(千円)	432,574,208	
財政力指数	0.59431	
経常収支比率(%)	98.0	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	14.2
	将来負担比率(%)	189.4

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	71.3
修正医業収支金額(千円)	649,444

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	1,023,918			
1 経常収益	1,023,918			
(1) 医業収益	718,992			
入院収益	378,446			
外来収益	157,460			
診療収入計	535,906			
その他医業収益	183,086			
(うち他会計負担金)	69,548			
(2) 医業外収益	304,926			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	289,136			
(うち長期前受金戻入)	13,721			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	932,573			
2 経常費用	932,573			
(1) 医業費用	911,386			
職員給与費	567,694	79.0	55.9	69.4
材料費	60,376	8.4	24.0	17.1
(うち薬品費)	23,272	3.2	12.4	10.6
(うち薬品費以外の医薬材料費)	26,594	3.7	11.1	5.8
減価償却費	61,033	8.5	9.2	11.6
経費	218,174	30.3	23.2	31.2
(うち委託料)	102,316	14.2	11.2	12.1
研究研修費	2,332			
資産減耗費	1,777			
(2) 医業外費用	21,187			
(うち支払利息)	950	0.1	1.7	2.1
(3) 特別損失	-			
損益				
経常損益	91,345			
純損益	91,345			
累積欠損金	719,762			
経常収支比率	109.8		98.0	98.0
医業収支比率	78.9		88.4	77.0
他会計繰入金対経常収益比率	35.0		12.4	22.6
他会計繰入金対医業収益比率	49.9		14.5	30.6
他会計繰入金対総収益比率	35.0		12.4	22.6
実質収益対経常費用比率	71.3		85.9	75.8

備考：  
「類似平均」については経営規模区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	10,243,919
1 固定資産	8,793,602
(1) 有形固定資産	8,531,017
(2) 無形固定資産	2,335
(3) 投資その他の資産	260,250
2 流動資産	1,450,317
(1) 現金及び預金	923,724
(2) 未収金及び未収収益	571,303
(3) 貸倒引当金( )	64,631
(4) 貯蔵品	5,624
3 繰延資産	-
負債合計	17,726,942
1 固定負債	13,430,538
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	6,638,696
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	1,081,418
(5) その他の長期借入金	4,429,174
(6) 引当金	1,281,250
(7) リース債務	-
2 流動負債	1,290,549
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	648,236
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	165,506
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	467,157
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	3,005,855
(1) 長期前受金	5,523,926
(2) 長期前受金収益化累計額( )	2,518,071
資本合計	-7,483,023
1 資本金	311,410
2 剰余金	-7,794,433
(1) 資本金剰余金	1,371,554
(2) 利益剰余金	-9,165,987
負債・資本合計	10,243,919
不良債務	-
実質資金不足額	-
資金不足額( )	7,483,023
資金不足額(繰延収益控除後)( )	4,477,168
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	337,025	358,684
資本勘定繰入	12,387	12,387
計	349,412	371,071

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
29年度	-	-
28年度	-	-
27年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	280.1
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：  
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。  
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

<b>病院事業決算状況</b> (29年度)	都道府県名	三重県
	市町村・組合名	
	病院名	志摩病院

施設及び業務概況等			
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド透I訓ガ
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	26,325 m <sup>2</sup>	指定病院の状況	救臨へ災地輪
診療科数	14	看護配置	10:1
許可公営企業		経営形態	指定管理者(利用料金制)
DPC対象病院	対象		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療  
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院  
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	29年度	28年度	27年度
一般	236	58.8	52.6	46.3
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	100	83.8	90.8	88.3
感染症	-	-	-	-
計	336	66.3	63.5	58.3
平均在院日数(一般病床のみ)		10.9	11.9	14.4

設立団体の状況		
人口(人)	1,815,865	
決算規模(千円)	676,040,385	
標準財政規模(千円)	432,574,208	
財政力指数	0.59431	
経常収支比率(%)	98.0	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	14.2
	将来負担比率(%)	189.4

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	1,081,823			
1 経常収益	1,081,823			
(1) 医業収益	288,223			
入院収益	-			
外来収益	-			
診療収入計	-			
その他医業収益	288,223			
(うち他会計負担金)	273,462			
(2) 医業外収益	793,600			
(うち国・都道府県補助金)	2,010			
(うち他会計補助・負担金)	417,527			
(うち長期前受金戻入)	129,294			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	1,068,491			
2 経常費用	1,068,491			
(1) 医業費用	991,837			
職員給与費	-	-	55.9	56.9
材料費	-	-	24.0	24.2
(うち薬品費)	-	-	12.4	12.1
(うち薬品費以外の医薬材料費)	-	-	11.1	11.7
減価償却費	308,963	107.2	9.2	9.5
経費	677,573	235.1	23.2	21.8
(うち委託料)	11,908	4.1	11.2	10.7
研究研修費	-			
資産減耗費	5,301			
(2) 医業外費用	76,654			
(うち支払利息)	57,194	19.8	1.7	1.8
(3) 特別損失	-			
損益				
経常損益	13,332			
純損益	13,332			
累積欠損金	5,417,860			
経常収支比率	101.2		98.0	96.3
医業収支比率	29.1		88.4	88.4
他会計繰入金対経常収益比率	63.9		12.4	11.2
他会計繰入金対医業収益比率	239.7		14.5	12.9
他会計繰入金対総収益比率	63.9		12.4	11.3
実質収益対経常費用比率	36.6		85.9	85.4

備考：  
「類似平均」については経営規模区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	10,243,919
1 固定資産	8,793,602
(1) 有形固定資産	8,531,017
(2) 無形固定資産	2,335
(3) 投資その他の資産	260,250
2 流動資産	1,450,317
(1) 現金及び預金	923,724
(2) 未収金及び未収収益	571,303
(3) 貸倒引当金( )	64,631
(4) 貯蔵品	5,624
3 繰延資産	-
負債合計	17,726,942
1 固定負債	13,430,538
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	6,638,696
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	1,081,418
(5) その他の長期借入金	4,429,174
(6) 引当金	1,281,250
(7) リース債務	-
2 流動負債	1,290,549
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	648,236
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	165,506
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	467,157
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	3,005,855
(1) 長期前受金	5,523,926
(2) 長期前受金収益化累計額( )	2,518,071
資本合計	-7,483,023
1 資本金	311,410
2 剰余金	-7,794,433
(1) 資本金剰余金	1,371,554
(2) 利益剰余金	-9,165,987
負債・資本合計	10,243,919
不良債務	-
実質資金不足額	-
資金不足額( )	7,483,023
資本不足額(繰延収益控除後)( )	4,477,168
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。	

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	1.5
修正医業収支金額(千円)	14,761

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	628,277	690,989
資本勘定繰入	214,993	214,993
計	843,270	905,982

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
29年度	-	-
28年度	-	-
27年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	280.1
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：  
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。  
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

<b>病院事業決算状況</b> <b>(29年度)</b>				都道府県名	三重県
				市町村・組合名	四日市市
				病院名	四日市病院
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	透I未訓ガ		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当		
建物面積	49,525 m <sup>2</sup>	指定病院の状況	救臨 感 災 地 輪		
診療科数	28	看護配置	7 : 1		
許可公営企業		経営形態	直営		
DPC対象病院	対象				

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン（放射線）診療  
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院  
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数（%・日）				
区分	病床数	29年度	28年度	27年度
一般	566	77.4	78.8	81.5
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	2	-	-	-
計	568	77.1	78.5	81.2
平均在院日数（一般病床のみ）		10.6	10.9	11.4

設立団体の状況		
人口（人）	311,031	
決算規模（千円）	109,284,637	
標準財政規模（千円）	71,156,916	
財政力指数	1.02	
経常収支比率（%）	83.7	
健全化判断比率	実質赤字比率（%）	-
	連結実質赤字比率（%）	-
	実質公債費比率（%）	7.8
	将来負担比率（%）	34.4

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率（%）	100.6
修正医業収支金額（千円）	19,998,805

損益計算書（千円・%）				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	21,305,360			
1 経常収益	21,226,827			
(1) 医業収益	20,121,195			
入院収益	12,638,463			
外来収益	6,936,539			
診療収入計	19,575,002			
その他医業収益	546,193			
(うち他会計負担金)	122,390			
(2) 医業外収益	1,105,632			
(うち国・都道府県補助金)	21,003			
(うち他会計補助・負担金)	556,649			
(うち長期前受金戻入)	385,974			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	78,533			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	20,811,855			
2 経常費用	20,791,543			
(1) 医業費用	19,882,151			
職員給与費	8,684,543	43.2	55.9	50.2
材料費	6,387,347	31.7	24.0	27.7
(うち薬品費)	3,373,690	16.8	12.4	14.4
(うち薬品費以外の医薬材料費)	3,012,376	15.0	11.1	12.9
減価償却費	1,519,794	7.6	9.2	8.3
経費	3,128,294	15.5	23.2	20.7
(うち委託料)	1,753,999	8.7	11.2	11.4
研究研修費	71,789			
資産減耗費	90,384			
(2) 医業外費用	909,392			
(うち支払利息)	130,696	0.6	1.7	1.5
(3) 特別損失	20,312			
損益				
経常損益	435,284			
純損益	493,505			
累積欠損金	1,347,138			
経常収支比率	102.1		98.0	99.7
医業収支比率	101.2		88.4	92.8
他会計繰入金対経常収益比率	3.2		12.4	9.4
他会計繰入金対医業収益比率	3.4		14.5	10.7
他会計繰入金対総収益比率	3.2		12.4	9.4
実質収益対経常費用比率	98.8		85.9	90.3

備考：「類似平均」については経営規模別区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

貸借対照表（千円・%）	
区分	決算額
資産合計	33,007,821
1 固定資産	18,346,836
(1) 有形固定資産	17,289,602
(2) 無形固定資産	3,443
(3) 投資その他の資産	1,053,791
2 流動資産	14,660,985
(1) 現金及び預金	11,135,320
(2) 未収金及び未収収益	3,356,315
(3) 貸倒引当金（ ）	25,147
(4) 貯蔵品	194,497
3 繰延資産	-
負債合計	18,037,005
1 固定負債	14,150,952
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	10,422,742
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債（特例債含む）	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	3,692,847
(7) リース債務	35,363
2 流動負債	3,753,771
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	1,168,651
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	491,925
(6) リース債務	20,342
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	2,011,181
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	132,282
(1) 長期前受金	1,503,450
(2) 長期前受金収益化累計額（ ）	1,371,168
資本合計	14,970,816
1 資本金	16,317,954
2 剰余金	-1,347,138
(1) 資本金剰余金	-
(2) 利益剰余金	-1,347,138
負債・資本合計	33,007,821
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額（繰延収益控除後）（ ）	-
備考	

他会計からの繰入状況（千円）		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	739,152	679,039
資本勘定繰入	472,489	472,489
計	1,211,641	1,151,528

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額（千円）	不良債務比率（%）
29年度	-	-
28年度	-	-
27年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率（%）	6.7
健全化法上の資金不足額（千円）	-
健全化法上の資金不足比率（%）	-
地財法上の資金不足額（千円）	-
地財法上の資金不足比率（%）	-

備考：

- ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
- ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費（経常的経費）に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源（経常一般財源）、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

<b>病院事業決算状況</b> (29年度)				都道府県名	三重県
				市町村・組合名	伊勢市
				病院名	市立伊勢総合病院
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド透I訓ガ		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当		
建物面積	21,008 m <sup>2</sup>	指定病院の状況	救臨地輪		
診療科数	20	看護配置	7:1		
許可公営企業		経営形態	直営		
DPC対象病院	対象				

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療  
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院  
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	29年度	28年度	27年度
一般	270	60.2	60.8	61.3
療養	52	64.1	48.5	41.8
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	322	60.8	58.8	58.2
平均在院日数(一般病床のみ)		12.5	12.9	13.1

設立団体の状況		
人口(人)	127,817	
決算規模(千円)	50,109,202	
標準財政規模(千円)	29,846,140	
財政力指数	0.62	
経常収支比率(%)	93.1	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	3.7
	将来負担比率(%)	-

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	89.4
修正医業収支金額(千円)	5,340,508

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	6,439,623			
1 経常収益	6,439,623			
(1) 医業収益	5,390,378			
入院収益	3,264,613			
外来収益	1,665,914			
診療収入計	4,930,527			
その他医業収益	459,851			
(うち他会計負担金)	49,870			
(2) 医業外収益	1,049,245			
(うち国・都道府県補助金)	10,592			
(うち他会計補助・負担金)	905,875			
(うち長期前受金戻入)	96,409			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	6,726,933			
2 経常費用	6,726,933			
(1) 医業費用	5,970,457			
職員給与費	3,690,262	68.5	55.9	56.9
材料費	1,057,117	19.6	24.0	24.2
(うち薬品費)	560,835	10.4	12.4	12.1
(うち薬品費以外の医薬材料費)	493,708	9.2	11.1	11.7
減価償却費	252,244	4.7	9.2	9.5
経費	937,221	17.4	23.2	21.8
(うち委託料)	606,848	11.3	11.2	10.7
研究研修費	30,768			
資産減耗費	2,845			
(2) 医業外費用	756,476			
(うち支払利息)	14,717	0.3	1.7	1.8
(3) 特別損失	-			
損益				
経常損益	-287,310			
純損益	-287,310			
累積欠損金	2,116,086			
経常収支比率	95.7		98.0	96.3
医業収支比率	90.3		88.4	88.4
他会計繰入金対経常収益比率	14.8		12.4	11.2
他会計繰入金対医業収益比率	17.7		14.5	12.9
他会計繰入金対総収益比率	14.8		12.4	11.3
実質収益対経常費用比率	81.5		85.9	85.4

備考:  
「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円・%)	
区分	決算額
資産合計	14,106,322
1 固定資産	11,438,404
(1) 有形固定資産	10,914,616
(2) 無形固定資産	3,563
(3) 投資その他の資産	520,225
2 流動資産	2,667,918
(1) 現金及び預金	1,678,141
(2) 未収金及び未収収益	984,531
(3) 貸倒引当金( )	9,824
(4) 貯蔵品	15,070
3 繰延資産	-
負債合計	11,998,524
1 固定負債	7,816,654
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	6,097,869
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	1,718,785
(7) リース債務	-
2 流動負債	2,552,248
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	290,241
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	216,059
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	2,044,837
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	1,629,622
(1) 長期前受金	5,254,098
(2) 長期前受金収益化累計額( )	3,624,476
資本合計	2,107,798
1 資本金	2,479,718
2 剰余金	-371,920
(1) 資本剰余金	1,744,166
(2) 利益剰余金	-2,116,086
負債・資本合計	14,106,322
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額( )	-
資本不足額(繰延収益控除後)( )	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	510,589	955,745
資本勘定繰入	1,728,643	1,798,963
計	2,239,232	2,754,708

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
29年度	-	-
28年度	-	-
27年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	39.3
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考:  
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。  
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

<b>病院事業決算状況</b> (29年度)	都道府県名	三重県
	市町村・組合名	松阪市
	病院名	松阪市民病院

施設及び業務概況等			
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	透 力
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	23,848 m <sup>2</sup>	指定病院の状況	救臨感へ災地輪
診療科数	24	看護配置	7:1
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	対象		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療  
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院  
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区 分	病床数	29年度	28年度	27年度
一 般	326	85.7	83.8	85.2
療 養	-	-	-	-
結 核	-	-	-	-
精 神	-	-	-	-
感 染 症	2	-	-	-
計	328	85.2	83.3	84.7
平均在院日数(一般病床のみ)		13.7	13.4	14.0

設立団体の状況		
人 口(人)	163,863	
決 算 規 模(千円)	61,085,390	
標 準 財 政 規 模(千円)	39,479,299	
財 政 力 指 数	0.62	
経 常 収 支 比 率(%)	89.1	
健全化 判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	2.4
	将来負担比率(%)	-

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	101.2
修正医業収支金額(千円)	9,180,936

損 益 計 算 書 (千円・%)				
区 分	決 算 額	費 用 医 業 収 益	全 国 平 均	類 似 平 均
総 収 益	10,044,902			
1 経 常 収 益	10,044,902			
(1) 医 業 収 益	9,255,153			
入 院 収 益	5,511,979			
外 来 収 益	3,515,661			
診 療 収 入 計	9,027,640			
そ の 他 医 業 収 益	227,513			
(うち他会計負担金)	74,217			
(2) 医 業 外 収 益	789,749			
(うち国・都道府県補助金)	4,711			
(うち他会計補助・負担金)	393,114			
(うち長期前受金戻入)	269,937			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特 別 利 益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総 費 用	9,867,585			
2 経 常 費 用	9,595,551			
(1) 医 業 費 用	9,067,760			
職 員 給 与 費	4,428,100	47.8	55.9	56.9
材 料 費	3,014,422	32.6	24.0	24.2
(うち薬品費)	2,104,053	22.7	12.4	12.1
(うち薬品費以外の医薬材料費)	822,657	8.9	11.1	11.7
減 価 償 却 費	538,027	5.8	9.2	9.5
経 理 費	1,021,601	11.0	23.2	21.8
(うち委託料)	633,620	6.8	11.2	10.7
研 究 研 修 費	45,493			
資 産 減 耗 費	20,117			
(2) 医 業 外 費 用	527,791			
(うち支払利息)	158,100	1.7	1.7	1.8
(3) 特 別 損 失	272,034			
損 益				
経 常 損 益	449,351			
純 損 益	177,317			
累 積 欠 損 金	4,108,735			
経 常 収 支 比 率	104.7		98.0	96.3
医 業 収 支 比 率	102.1		88.4	88.4
他会計繰入金対経常収益比率	4.7		12.4	11.2
他会計繰入金対医業収益比率	5.0		14.5	12.9
他会計繰入金対総収益比率	4.7		12.4	11.3
実質収益対経常費用比率	99.8		85.9	85.4

備考:  
 「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸 借 対 照 表 (千円・%)	
区 分	決 算 額
資 産 合 計	10,719,415
1 固 定 資 産	7,198,379
(1) 有 形 固 定 資 産	6,830,647
(2) 無 形 固 定 資 産	155,032
(3) 投 資 そ の 他 の 資 産	212,700
2 流 動 資 産	3,521,036
(1) 現 金 及 び 預 金	1,863,229
(2) 未 収 金 及 び 未 収 収 益	1,566,247
(3) 貸 倒 引 当 金 ( )	4,995
(4) 貯 蔵 品	96,554
3 繰 延 資 産	-
負 債 合 計	8,871,492
1 固 定 負 債	5,018,855
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	3,881,227
(2) そ の 他 の 企 業 債	-
(3) 再 建 債 ( 特 例 債 含 む )	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) そ の 他 の 長 期 借 入 金	-
(6) 引 当 金	1,131,648
(7) リ ー ス 債 務	5,980
2 流 動 負 債	1,716,387
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	787,008
(2) そ の 他 の 企 業 債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) そ の 他 の 長 期 借 入 金	-
(5) 引 当 金	205,506
(6) リ ー ス 債 務	16,279
(7) 一 時 借 入 金	-
(8) 未 払 金 及 び 未 払 費 用	680,526
(9) 前 受 金 及 び 前 受 収 益	-
3 繰 延 収 益	2,136,250
(1) 長 期 前 受 金	5,654,286
(2) 長 期 前 受 金 収 益 化 累 計 額 ( )	3,518,036
資 本 合 計	1,847,923
1 資 本 金	5,937,816
2 剰 余 金	-4,089,893
(1) 資 本 剰 余 金	18,842
(2) 利 益 剰 余 金	-4,108,735
負 債 ・ 資 本 合 計	10,719,415
不 良 債 務	-
実 質 資 金 不 足 額	-
資 本 不 足 額 ( )	-
資本不足額(繰延収益控除後) ( )	-
備 考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区 分	基 準 額	実 繰 入 額
収 益 勘 定 繰 入	518,171	467,331
資 本 勘 定 繰 入	480,336	456,569
計	998,507	923,900

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年 度	不 良 債 務 額(千円)	不 良 債 務 比 率(%)
29 年 度	-	-
28 年 度	-	-
27 年 度	-	-

資金不足等の状況	
累 積 欠 損 金 比 率(%)	44.4
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地 財 法 上 の 資 金 不 足 額(千円)	-
地 財 法 上 の 資 金 不 足 比 率(%)	-

備考:  
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。  
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

<b>病院事業決算状況</b> <b>( 29 年度)</b>		都道府県名	三重県
		市町村・組合名	桑名市
		病院名	桑名市民病院
施設及び業務概況等			
法適用区分		特殊診療機能	
病院区分		不採算地区病院	
建物面積	- m <sup>2</sup>	指定病院の状況	
診療科数	-	看護配置	
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	-		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン（放射線）診療  
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院  
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数（%・日）				
区分	病床数	29年度	28年度	27年度
一般	-	-	-	-
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	-	-	-	-
平均在院日数（一般病床のみ）		-	-	-

設立団体の状況		
人口（人）	140,303	
決算規模（千円）	62,321,821	
標準財政規模（千円）	30,219,981	
財政力指数	0.85	
経常収支比率（%）	98.1	
健全化判断比率	実質赤字比率（%）	-
	連結実質赤字比率（%）	-
	実質公債費比率（%）	10.5
	将来負担比率（%）	54.6

損益計算書（千円・%）				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	549			
1 経常収益	549			
(1) 医業収益	-			
入院収益	-			
外来収益	-			
診療収入計	-			
その他医業収益	-			
(うち他会計負担金)	-			
(2) 医業外収益	549			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	-			
(うち長期前受金戻入)	-			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	549			
2 経常費用	549			
(1) 医業費用	-			
職員給与費	-	-	55.9	59.2
材料費	-	-	24.0	19.6
(うち薬品費)	-	-	12.4	9.9
(うち薬品費以外の医薬材料費)	-	-	11.1	9.2
減価償却費	-	-	9.2	10.4
経費	-	-	23.2	27.3
(うち委託料)	-	-	11.2	11.8
研究研修費	-			
資産減耗費	-			
(2) 医業外費用	549			
(うち支払利息)	549	-	1.7	1.8
(3) 特別損失	-			
損益				
経常損益	-			
純損益	-			
累積欠損金	-			
経常収支比率	100.0		98.0	96.1
医業収支比率	-		88.4	85.2
他会計繰入金対経常収益比率	-		12.4	13.4
他会計繰入金対医業収益比率	-		14.5	16.0
他会計繰入金対総収益比率	-		12.4	13.7
実質収益対経常費用比率	100.0		85.9	83.2

備考：  
「類似平均」については経営規模別区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

貸借対照表（千円・%）	
区分	決算額
資産合計	-
1 固定資産	-
(1) 有形固定資産	-
(2) 無形固定資産	-
(3) 投資その他の資産	-
2 流動資産	-
(1) 現金及び預金	-
(2) 未収金及び未収収益	-
(3) 貸倒引当金（ ）	-
(4) 貯蔵品	-
3 繰延資産	-
負債合計	-
1 固定負債	-
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	-
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債（特例債含む）	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) リース債務	-
2 流動負債	-
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	-
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	-
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	-
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	-
(1) 長期前受金	-
(2) 長期前受金収益化累計額（ ）	-
資本合計	-
1 資本金	-
2 剰余金	-
(1) 資本剰余金	-
(2) 利益剰余金	-
負債・資本合計	-
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額（ ）	-
資本不足額（繰延収益控除後）（ ）	-
備考	

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率（%）	-
修正医業収支金額（千円）	-

他会計からの繰入状況（千円）		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	-	-
資本勘定繰入	-	-
計	-	-

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額（千円）	不良債務比率（%）
29年度	-	-
28年度	-	-
27年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率（%）	-
健全化法上の資金不足額（千円）	-
健全化法上の資金不足比率（%）	-
地財法上の資金不足額（千円）	-
地財法上の資金不足比率（%）	-

備考：

- ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
- ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費（経常的経費）に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源（経常一般財源）、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

<b>病院事業決算状況</b> <b>( 29 年度 )</b>				都道府県名	三重県
				市町村・組合名	名張市
				病院名	名張市立病院
施設及び業務概況等					
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	透I未訓		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当		
建物面積	18,102 m <sup>2</sup>	指定病院の状況	救臨 災地 輪		
診療科数	9	看護配置	7 : 1		
許可公営企業		経営形態	直営		
DPC対象病院	対象				

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療  
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院  
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 ( %・日 )				
区分	病床数	29年度	28年度	27年度
一般	200	87.2	81.2	79.1
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	200	87.2	81.2	79.1
平均在院日数(一般病床のみ)		12.8	12.4	12.1

設立団体の状況		
人口(人)	78,795	
決算規模(千円)	26,779,139	
標準財政規模(千円)	15,827,319	
財政力指数	0.72	
経常収支比率(%)	99.7	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	15.9
	将来負担比率(%)	185.9

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	5,499,041			
1 経常収益	5,473,679			
(1) 医業収益	4,694,336			
入院収益	3,163,398			
外来収益	1,046,557			
診療収入計	4,209,955			
その他医業収益	484,381			
(うち他会計負担金)	388,993			
(2) 医業外収益	779,343			
(うち国・都道府県補助金)	12,754			
(うち他会計補助・負担金)	450,319			
(うち長期前受金戻入)	81,996			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	25,362			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	5,560,002			
2 経常費用	5,548,796			
(1) 医業費用	4,865,224			
職員給与費	2,864,149	61.0	55.9	59.2
材料費	911,161	19.4	24.0	19.6
(うち薬品費)	224,135	4.8	12.4	9.9
(うち薬品費以外の医薬材料費)	687,026	14.6	11.1	9.2
減価償却費	262,202	5.6	9.2	10.4
経費	812,910	17.3	23.2	27.3
(うち委託料)	516,807	11.0	11.2	11.8
研究研修費	13,055			
資産減耗費	1,747			
(2) 医業外費用	683,572			
(うち支払利息)	153,499	3.3	1.7	1.8
(3) 特別損失	11,206			
損益				
経常損益	-75,117			
純損益	-60,961			
累積欠損金	9,131,561			
経常収支比率	98.6		98.0	96.1
医業収支比率	96.5		88.4	85.2
他会計繰入金対経常収益比率	15.3		12.4	13.4
他会計繰入金対医業収益比率	17.9		14.5	16.0
他会計繰入金対総収益比率	15.3		12.4	13.7
実質収益対経常費用比率	83.5		85.9	83.2

備考：  
「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	6,760,306
1 固定資産	5,720,820
(1) 有形固定資産	5,718,040
(2) 無形固定資産	2,780
(3) 投資その他の資産	-
2 流動資産	1,039,486
(1) 現金及び預金	46,834
(2) 未収金及び未収収益	778,568
(3) 貸倒引当金( )	7,001
(4) 貯蔵品	30,171
3 繰延資産	-
負債合計	7,565,450
1 固定負債	5,353,345
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	4,281,021
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	250,000
(6) 引当金	813,545
(7) リース債務	8,779
2 流動負債	1,646,782
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	608,435
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	170,474
(6) リース債務	7,208
(7) 一時借入金	530,000
(8) 未払金及び未払費用	314,535
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	565,323
(1) 長期前受金	2,141,868
(2) 長期前受金収益化累計額( )	1,576,545
資本合計	-805,144
1 資本金	7,694,597
2 剰余金	-8,499,741
(1) 資本金剰余金	631,820
(2) 利益剰余金	-9,131,561
負債・資本合計	6,760,306
不良債務	-
実質資金不足額	-
資金不足額( )	805,144
資本不足額(繰延収益控除後)( )	239,821
備考	

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	88.5
修正医業収支金額(千円)	4,305,343

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	812,182	839,312
資本勘定繰入	400,862	533,280
計	1,213,044	1,372,592

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
29年度	-	-
28年度	164,364	3.6
27年度	158,679	3.5

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	194.5
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：  
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。  
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

<b>病院事業決算状況</b> (29年度)	都道府県名	三重県
	市町村・組合名	尾鷲市
	病院名	尾鷲総合病院

施設及び業務概況等			
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド透I未訓ガ
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	19,802 m <sup>2</sup>	指定病院の状況	救臨へ災輪
診療科数	16	看護配置	10:1
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	-		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療  
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院  
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	29年度	28年度	27年度
一般	199	76.3	78.7	76.1
療養	56	74.4	73.9	69.2
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	255	75.9	77.6	74.6
平均在院日数(一般病床のみ)		19.5	19.0	17.9

設立団体の状況		
人口(人)	18,009	
決算規模(千円)	9,924,299	
標準財政規模(千円)	5,847,239	
財政力指数	0.39	
経常収支比率(%)	96.9	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	11.2
	将来負担比率(%)	56.5

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	4,383,835			
1 経常収益	4,383,777			
(1) 医業収益	3,872,022			
入院収益	2,126,309			
外来収益	1,552,741			
診療収入計	3,679,050			
その他医業収益	192,972			
(うち他会計負担金)	35,270			
(2) 医業外収益	511,755			
(うち国・都道府県補助金)	1,828			
(うち他会計補助・負担金)	276,131			
(うち長期前受金戻入)	207,692			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	58			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	4,489,789			
2 経常費用	4,489,669			
(1) 医業費用	4,275,480			
職員給与費	2,378,683	61.4	55.9	59.2
材料費	961,794	24.8	24.0	19.6
(うち薬品費)	534,604	13.8	12.4	9.9
(うち薬品費以外の医薬材料費)	419,208	10.8	11.1	9.2
減価償却費	214,596	5.5	9.2	10.4
経費	703,994	18.2	23.2	27.3
(うち委託料)	339,398	8.8	11.2	11.8
研究研修費	8,456			
資産減耗費	7,957			
(2) 医業外費用	214,189			
(うち支払利息)	71,632	1.8	1.7	1.8
(3) 特別損失	120			
損益				
経常損益	-105,892			
純損益	-105,954			
累積欠損金	2,806,500			
経常収支比率	97.6		98.0	96.1
医業収支比率	90.6		88.4	85.2
他会計繰入金対経常収益比率	7.1		12.4	13.4
他会計繰入金対医業収益比率	8.0		14.5	16.0
他会計繰入金対総収益比率	7.1		12.4	13.7
実質収益対経常費用比率	90.7		85.9	83.2

備考：  
 「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	3,757,904
1 固定資産	3,084,117
(1) 有形固定資産	3,068,587
(2) 無形固定資産	3,279
(3) 投資その他の資産	12,251
2 流動資産	673,787
(1) 現金及び預金	43,983
(2) 未収金及び未収収益	593,669
(3) 貸倒引当金( )	1,624
(4) 貯蔵品	37,759
3 繰延資産	-
負債合計	3,570,460
1 固定負債	2,376,802
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	2,084,456
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	292,346
(7) リース債務	-
2 流動負債	918,508
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	287,181
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	129,348
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	350,000
(8) 未払金及び未払費用	131,025
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	275,150
(1) 長期前受金	3,363,911
(2) 長期前受金収益化累計額( )	3,088,761
資本合計	187,444
1 資本金	200,856
2 剰余金	-13,412
(1) 資本金剰余金	2,793,088
(2) 利益剰余金	-2,806,500
負債・資本合計	3,757,904
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額( )	-
資本不足額(繰延収益控除後)( )	-
備考	

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	89.7
修正医業収支金額(千円)	3,836,752

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	211,566	311,401
資本勘定繰入	188,599	188,599
計	400,165	500,000

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
29年度	-	-
28年度	-	-
27年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	72.5
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：  
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。  
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

<b>病院事業決算状況</b> <b>( 29 年度 )</b>				都道府県名	三重県
				市町村・組合名	亀山市
				病院名	市立医療センター
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	透訓		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第2種該当		
建物面積	6,980 m <sup>2</sup>	指定病院の状況	救臨		
診療科数	4	看護配置	10:1		
許可公営企業		経営形態	直営		
DPC対象病院	-				

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療  
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院  
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 ( %・日 )				
区分	病床数	29年度	28年度	27年度
一般	94	68.7	55.3	55.8
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	94	68.7	55.3	55.8
平均在院日数(一般病床のみ)		17.6	17.5	20.0

設立団体の状況		
人口(人)	50,254	
決算規模(千円)	20,517,410	
標準財政規模(千円)	12,905,926	
財政力指数	0.93	
経常収支比率(%)	86.7	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	1.4
	将来負担比率(%)	-

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	82.4
修正医業収支金額(千円)	1,306,035

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	1,541,302			
1 経常収益	1,541,302			
(1) 医業収益	1,333,024			
入院収益	748,584			
外来収益	510,461			
診療収入計	1,259,045			
その他医業収益	73,979			
(うち他会計負担金)	26,989			
(2) 医業外収益	208,278			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	200,183			
(うち長期前受金戻入)	300			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	1,657,741			
2 経常費用	1,655,899			
(1) 医業費用	1,584,416			
職員給与費	871,131	65.3	55.9	69.4
材料費	209,953	15.8	24.0	17.1
(うち薬品費)	112,160	8.4	12.4	10.6
(うち薬品費以外の医薬材料費)	96,930	7.3	11.1	5.8
減価償却費	152,854	11.5	9.2	11.6
経費	344,760	25.9	23.2	31.2
(うち委託料)	228,531	17.1	11.2	12.1
研究研修費	3,601			
資産減耗費	2,117			
(2) 医業外費用	71,483			
(うち支払利息)	11,571	0.9	1.7	2.1
(3) 特別損失	1,842			
損益				
経常損益	-114,597			
純損益	-116,439			
累積欠損金	1,088,093			
経常収支比率	93.1		98.0	98.0
医業収支比率	84.1		88.4	77.0
他会計繰入金対経常収益比率	14.7		12.4	22.6
他会計繰入金対医業収益比率	17.0		14.5	30.6
他会計繰入金対総収益比率	14.7		12.4	22.6
実質収益対経常費用比率	79.4		85.9	75.8

備考：  
「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	3,133,147
1 固定資産	2,505,705
(1) 有形固定資産	2,457,205
(2) 無形固定資産	940
(3) 投資その他の資産	47,560
2 流動資産	627,442
(1) 現金及び預金	397,963
(2) 未収金及び未収収益	226,319
(3) 貸倒引当金( )	1,643
(4) 貯蔵品	4,803
3 繰延資産	-
負債合計	623,193
1 固定負債	223,794
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	139,009
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	9,081
(7) リース債務	75,704
2 流動負債	383,317
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	70,776
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	68,633
(6) リース債務	50,350
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	187,176
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	16,082
(1) 長期前受金	21,644
(2) 長期前受金収益化累計額( )	5,562
資本合計	2,509,954
1 資本金	3,580,269
2 剰余金	-1,070,315
(1) 資本金剰余金	17,778
(2) 利益剰余金	-1,088,093
負債・資本合計	3,133,147
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額( )	-
資本不足額(繰延収益控除後)( )	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	203,607	227,172
資本勘定繰入	44,445	44,445
計	248,052	271,617

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
29年度	-	-
28年度	-	-
27年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	81.6
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：  
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。  
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

<b>病院事業決算状況</b> <b>(29年度)</b>				都道府県名	三重県
				市町村・組合名	志摩市
				病院名	国民健康保険 志摩市民病院
施設及び業務概況等					
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド透訓		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第2種該当		
建物面積	5,358 m <sup>2</sup>	指定病院の状況	救		
診療科数	6	看護配置	20:1		
許可公営企業		経営形態	直営		
DPC対象病院	-				

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療  
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院  
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (‰・日)				
区分	病床数	29年度	28年度	27年度
一般	17	-	-	-
療養	60	80.3	80.4	71.2
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	77	62.6	45.9	31.7
平均在院日数(一般病床のみ)				
		-	-	-

設立団体の状況		
人口(人)	50,341	
決算規模(千円)	27,889,798	
標準財政規模(千円)	16,742,141	
財政力指数	0.40	
経常収支比率(%)	96.8	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	10.6
	将来負担比率(%)	48.1

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	60.6
修正医業収支金額(千円)	667,486

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	1,169,796			
1 経常収益	1,169,197			
(1) 医業収益	704,761			
入院収益	365,741			
外来収益	286,076			
診療収入計	651,817			
その他医業収益	52,944			
(うち他会計負担金)	37,275			
(2) 医業外収益	464,436			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	327,664			
(うち長期前受金戻入)	129,006			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	599			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	1,144,636			
2 経常費用	1,143,237			
(1) 医業費用	1,101,260			
職員給与費	685,184	97.2	55.9	69.4
材料費	98,944	14.0	24.0	17.1
(うち薬品費)	57,525	8.2	12.4	10.6
(うち薬品費以外の医薬材料費)	41,419	5.9	11.1	5.8
減価償却費	127,134	18.0	9.2	11.6
経費	186,721	26.5	23.2	31.2
(うち委託料)	125,940	17.9	11.2	12.1
研究研修費	1,405			
資産減耗費	1,872			
(2) 医業外費用	41,977			
(うち支払利息)	22,455	3.2	1.7	2.1
(3) 特別損失	1,399			
損益				
経常損益	25,960			
純損益	25,160			
累積欠損金	684,828			
経常収支比率	102.3		98.0	98.0
医業収支比率	64.0		88.4	77.0
他会計繰入金対経常収益比率	31.2		12.4	22.6
他会計繰入金対医業収益比率	51.8		14.5	30.6
他会計繰入金対総収益比率	31.2		12.4	22.6
実質収益対経常費用比率	70.3		85.9	75.8

備考：「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	1,813,307
1 固定資産	1,654,823
(1) 有形固定資産	1,653,000
(2) 無形固定資産	1,823
(3) 投資その他の資産	-
2 流動資産	158,484
(1) 現金及び預金	45,131
(2) 未収金及び未収収益	126,310
(3) 貸倒引当金( )	15,127
(4) 貯蔵品	2,170
3 繰延資産	-
負債合計	1,894,010
1 固定負債	901,298
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	901,298
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) リース債務	-
2 流動負債	200,040
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	120,090
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	42,684
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	33,853
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	792,672
(1) 長期前受金	1,267,616
(2) 長期前受金収益化累計額( )	474,944
資本合計	-80,703
1 資本金	350,796
2 剰余金	-431,499
(1) 資本金剰余金	253,329
(2) 利益剰余金	-684,828
負債・資本合計	1,813,307
不良債務	-
実質資金不足額	-
資金不足額( )	80,703
資本不足額(繰延収益控除後)( )	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	208,522	364,939
資本勘定繰入	81,611	149,000
計	290,133	513,939

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
29年度	-	-
28年度	-	-
27年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	97.2
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：  
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。  
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

<b>病院事業決算状況</b> <b>(29年度)</b>				都道府県名	三重県
				市町村・組合名	伊賀市
				病院名	伊賀市立上野総合市民病院
施設及び業務概況等					
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド透訓		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当		
建物面積	15,528 m <sup>2</sup>	指定病院の状況	救臨 災地 輪		
診療科数	20	看護配置	10:1		
許可公営企業		経営形態	直営		
DPC対象病院	-				

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療  
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院  
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	29年度	28年度	27年度
一般	241	67.9	64.5	48.6
療養	40	90.5	89.8	61.6
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	281	71.1	68.1	50.4
平均在院日数(一般病床のみ)		18.3	17.0	10.2

設立団体の状況		
人口(人)	90,581	
決算規模(千円)	42,132,800	
標準財政規模(千円)	27,750,958	
財政力指数	0.63	
経常収支比率(%)	97.7	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	12.2
	将来負担比率(%)	79.8

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	89.6
修正医業収支金額(千円)	3,697,734

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	4,470,359			
1 経常収益	4,433,211			
(1) 医業収益	3,885,397			
入院収益	2,355,996			
外来収益	1,069,609			
診療収入計	3,425,605			
その他医業収益	459,792			
(うち他会計負担金)	187,663			
(2) 医業外収益	547,814			
(うち国・都道府県補助金)	5,594			
(うち他会計補助・負担金)	303,714			
(うち長期前受金戻入)	186,433			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	37,148			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	4,525,980			
2 経常費用	4,331,996			
(1) 医業費用	4,128,148			
職員給与費	2,327,596	59.9	55.9	59.2
材料費	799,144	20.6	24.0	19.6
(うち薬品費)	386,223	9.9	12.4	9.9
(うち薬品費以外の医薬材料費)	409,339	10.5	11.1	9.2
減価償却費	286,413	7.4	9.2	10.4
経費	701,423	18.1	23.2	27.3
(うち委託料)	418,357	10.8	11.2	11.8
研究研修費	8,860			
資産減耗費	4,712			
(2) 医業外費用	203,848			
(うち支払利息)	25,185	0.6	1.7	1.8
(3) 特別損失	193,984			
損益				
経常損益	101,215			
純損益	-55,621			
累積欠損金	1,206,141			
経常収支比率	102.3		98.0	96.1
医業収支比率	94.1		88.4	85.2
他会計繰入金対経常収益比率	11.1		12.4	13.4
他会計繰入金対医業収益比率	12.6		14.5	16.0
他会計繰入金対総収益比率	11.0		12.4	13.7
実質収益対経常費用比率	91.0		85.9	83.2

備考：  
「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	3,247,648
1 固定資産	2,571,880
(1) 有形固定資産	2,569,392
(2) 無形固定資産	1,656
(3) 投資その他の資産	832
2 流動資産	675,768
(1) 現金及び預金	86,278
(2) 未収金及び未収収益	585,199
(3) 貸倒引当金( )	2,285
(4) 貯蔵品	6,576
3 繰延資産	-
負債合計	3,189,610
1 固定負債	2,237,245
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	1,143,391
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	545,000
(6) 引当金	548,198
(7) リース債務	656
2 流動負債	659,670
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	133,811
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	126,717
(6) リース債務	325
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	397,817
(9) 前受金及び前受収益	1,000
3 繰延収益	292,695
(1) 長期前受金	3,883,717
(2) 長期前受金収益化累計額( )	3,591,022
資本合計	58,038
1 資本金	168,333
2 剰余金	-110,295
(1) 資本剰余金	1,085,633
(2) 利益剰余金	-1,195,928
負債・資本合計	3,247,648
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額( )	-
資本不足額(繰延収益控除後)( )	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	333,900	491,377
資本勘定繰入	130,154	130,154
計	464,054	621,531

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
29年度	-	-
28年度	-	-
27年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	31.0
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：  
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。  
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

<b>病院事業決算状況</b> <b>( 29 年度 )</b>		都道府県名	三重県
		市町村・組合名	大台町
		病院名	報徳病院
施設及び業務概況等			
法適用区分		特殊診療機能	
病院区分		不採算地区病院	
建物面積	- m <sup>2</sup>	指定病院の状況	
診療科数	-	看護配置	
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	-		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン（放射線）診療  
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院  
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数（%・日）				
区分	病床数	29年度	28年度	27年度
一般	-	-	-	-
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	-	-	-	-
平均在院日数（一般病床のみ）		-	-	-

設立団体の状況		
人口（人）	9,557	
決算規模（千円）	7,148,247	
標準財政規模（千円）	4,578,680	
財政力指数	0.25	
経常収支比率（%）	95.9	
健全化判断比率	実質赤字比率（%）	-
	連結実質赤字比率（%）	-
	実質公債費比率（%）	8.8
	将来負担比率（%）	53.7

損益計算書（千円・%）				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	1,764			
1 経常収益	1,764			
(1) 医業収益	-			
入院収益	-			
外来収益	-			
診療収入計	-			
その他医業収益	-			
(うち他会計負担金)	-			
(2) 医業外収益	1,764			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	1,764			
(うち長期前受金戻入)	-			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	1,764			
2 経常費用	1,764			
(1) 医業費用	-			
職員給与費	-	-	55.9	79.3
材料費	-	-	24.0	16.1
(うち薬品費)	-	-	12.4	10.3
(うち薬品費以外の医薬材料費)	-	-	11.1	5.0
減価償却費	-	-	9.2	13.7
経費	-	-	23.2	42.9
(うち委託料)	-	-	11.2	16.0
研究研修費	-	-		
資産減耗費	-	-		
(2) 医業外費用	1,764			
(うち支払利息)	1,764	-	1.7	1.5
(3) 特別損失	-			
損益				
経常損益	-			
純損益	-			
累積欠損金	-			
経常収支比率	100.0		98.0	95.6
医業収支比率	-		88.4	65.3
他会計繰入金対経常収益比率	100.0		12.4	33.4
他会計繰入金対医業収益比率	-		14.5	52.3
他会計繰入金対総収益比率	100.0		12.4	33.6
実質収益対経常費用比率	-		85.9	63.7

備考：  
「類似平均」については経営規模別区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

貸借対照表（千円・%）	
区分	決算額
資産合計	-
1 固定資産	-
(1) 有形固定資産	-
(2) 無形固定資産	-
(3) 投資その他の資産	-
2 流動資産	-
(1) 現金及び預金	-
(2) 未収金及び未収収益	-
(3) 貸倒引当金（ ）	-
(4) 貯蔵品	-
3 繰延資産	-
負債合計	-
1 固定負債	-
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	-
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債（特例債含む）	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) リース債務	-
2 流動負債	-
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	-
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	-
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	-
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	-
(1) 長期前受金	-
(2) 長期前受金収益化累計額（ ）	-
資本合計	-
1 資本金	-
2 剰余金	-
(1) 資本剰余金	-
(2) 利益剰余金	-
負債・資本合計	-
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額（ ）	-
資本不足額（繰延収益控除後）（ ）	-
備考	

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率（%）	-
修正医業収支金額（千円）	-

他会計からの繰入状況（千円）		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	1,108	1,764
資本勘定繰入	6,112	10,593
計	7,220	12,357

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額（千円）	不良債務比率（%）
29年度	-	-
28年度	-	-
27年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率（%）	-
健全化法上の資金不足額（千円）	-
健全化法上の資金不足比率（%）	-
地財法上の資金不足額（千円）	-
地財法上の資金不足比率（%）	-

備考：  
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。  
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費（経常的経費）に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源（経常一般財源）、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

<b>病院事業決算状況</b> (29年度)	都道府県名	三重県
	市町村・組合名	玉城町
	病院名	国保玉城病院

施設及び業務概況等			
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第2種該当
建物面積	3,964 m <sup>2</sup>	指定病院の状況	
診療科数	7	看護配置	20:1
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	-		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療  
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院  
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	29年度	28年度	27年度
一般	-	-	-	-
療養	50	99.4	100.2	100.5
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	50	99.4	100.2	100.5
平均在院日数(一般病床のみ)				
		-	-	-

設立団体の状況		
人口(人)	15,431	
決算規模(千円)	5,739,063	
標準財政規模(千円)	3,947,148	
財政力指数	0.60	
経常収支比率(%)	74.6	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	8.0
	将来負担比率(%)	67.3

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	91.2
修正医業収支金額(千円)	564,381

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	634,031			
1 経常収益	629,031			
(1) 医業収益	567,849			
入院収益	374,977			
外来収益	135,144			
診療収入計	510,121			
その他医業収益	57,728			
(うち他会計負担金)	3,468			
(2) 医業外収益	61,182			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	51,153			
(うち長期前受金戻入)	5,354			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	5,000			
(うち他会計繰入金)	5,000			
総費用	655,487			
2 経常費用	650,487			
(1) 医業費用	618,730			
職員給与費	374,743	66.0	55.9	69.4
材料費	54,448	9.6	24.0	17.1
(うち薬品費)	19,924	3.5	12.4	10.6
(うち薬品費以外の医薬材料費)	23,677	4.2	11.1	5.8
減価償却費	31,140	5.5	9.2	11.6
経費	157,315	27.7	23.2	31.2
(うち委託料)	115,690	20.4	11.2	12.1
研究研修費	1,084			
資産減耗費	-			
(2) 医業外費用	31,757			
(うち支払利息)	11,680	2.1	1.7	2.1
(3) 特別損失	5,000			
損益				
経常損益	-21,456			
純損益	-21,456			
累積欠損金	27,951			
経常収支比率	96.7		98.0	98.0
医業収支比率	91.8		88.4	77.0
他会計繰入金対経常収益比率	8.7		12.4	22.6
他会計繰入金対医業収益比率	9.6		14.5	30.6
他会計繰入金対総収益比率	9.4		12.4	22.6
実質収益対経常費用比率	88.3		85.9	75.8

備考：  
 「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	1,319,208
1 固定資産	798,563
(1) 有形固定資産	775,217
(2) 無形固定資産	676
(3) 投資その他の資産	22,670
2 流動資産	520,645
(1) 現金及び預金	431,593
(2) 未収金及び未収収益	87,855
(3) 貸倒引当金( )	-
(4) 貯蔵品	1,197
3 繰延資産	-
負債合計	811,389
1 固定負債	569,576
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	543,469
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	26,107
(7) リース債務	-
2 流動負債	95,308
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	39,707
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	23,419
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	31,889
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	146,505
(1) 長期前受金	219,928
(2) 長期前受金収益化累計額( )	73,423
資本合計	507,819
1 資本金	15,863
2 剰余金	491,956
(1) 資本金剰余金	489,907
(2) 利益剰余金	2,049
負債・資本合計	1,319,208
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額( )	-
資本不足額(繰延収益控除後)( )	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	51,153	59,621
資本勘定繰入	26,039	26,039
計	77,192	85,660

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
29年度	-	-
28年度	-	-
27年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	4.9
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：  
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。  
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

<b>病院事業決算状況</b> (29年度)	都道府県名	三重県
	市町村・組合名	南伊勢町
	病院名	町立南伊勢病院

施設及び業務概況等			
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド 訓
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第1種該当
建物面積	3,291 m <sup>2</sup>	指定病院の状況	救
診療科数	5	看護配置	13:1
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	-		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療  
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院  
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	29年度	28年度	27年度
一般	50	84.1	79.2	70.2
療養	26	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	76	55.3	52.1	46.2
平均在院日数(一般病床のみ)		22.8	23.4	23.2

設立団体の状況		
人口(人)	12,788	
決算規模(千円)	9,749,029	
標準財政規模(千円)	5,824,254	
財政力指数	0.21	
経常収支比率(%)	93.1	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	9.3
	将来負担比率(%)	47.2

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	76.3
修正医業収支金額(千円)	685,590

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	930,393			
1 経常収益	930,393			
(1) 医業収益	755,590			
入院収益	337,839			
外来収益	307,287			
診療収入計	645,126			
その他医業収益	110,464			
(うち他会計負担金)	70,000			
(2) 医業外収益	174,803			
(うち国・都道府県補助金)	220			
(うち他会計補助・負担金)	144,861			
(うち長期前受金戻入)	10,597			
(うち資本費繰入収益)	15,139			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	917,657			
2 経常費用	917,657			
(1) 医業費用	898,755			
職員給与費	584,571	77.4	55.9	69.4
材料費	73,098	9.7	24.0	17.1
(うち薬品費)	51,256	6.8	12.4	10.6
(うち薬品費以外の医薬材料費)	21,842	2.9	11.1	5.8
減価償却費	48,577	6.4	9.2	11.6
経費	190,520	25.2	23.2	31.2
(うち委託料)	113,004	15.0	11.2	12.1
研究研修費	1,528			
資産減耗費	461			
(2) 医業外費用	18,902			
(うち支払利息)	3,667	0.5	1.7	2.1
(3) 特別損失	-			
損益				
経常損益	12,736			
純損益	12,736			
累積欠損金	840,217			
経常収支比率	101.4		98.0	98.0
医業収支比率	84.1		88.4	77.0
他会計繰入金対経常収益比率	23.1		12.4	22.6
他会計繰入金対医業収益比率	28.4		14.5	30.6
他会計繰入金対総収益比率	23.1		12.4	22.6
実質収益対経常費用比率	78.0		85.9	75.8

備考：  
「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	694,510
1 固定資産	351,186
(1) 有形固定資産	351,186
(2) 無形固定資産	-
(3) 投資その他の資産	-
2 流動資産	343,324
(1) 現金及び預金	278,774
(2) 未収金及び未収収益	55,579
(3) 貸倒引当金( )	-
(4) 貯蔵品	8,520
3 繰延資産	-
負債合計	558,792
1 固定負債	355,324
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	307,824
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	47,500
(6) 引当金	-
(7) リース債務	-
2 流動負債	147,590
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	29,643
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	27,215
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	85,694
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	55,878
(1) 長期前受金	246,057
(2) 長期前受金収益化累計額( )	190,179
資本合計	135,718
1 資本金	9,110
2 剰余金	126,608
(1) 資本金剰余金	966,825
(2) 利益剰余金	-840,217
負債・資本合計	694,510
不良債務	-
実質資金不足額	-
資金不足額( )	-
資金不足額(繰延収益控除後)( )	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	214,861	214,861
資本勘定繰入	17,480	17,559
計	232,341	232,420

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
29年度	-	-
28年度	-	-
27年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	111.2
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：  
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。  
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

<b>病院事業決算状況</b> <b>( 29 年度 )</b>				都道府県名	三重県
				市町村・組合名	紀南病院組合
				病院名	紀南病院
施設及び業務概況等					
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド透訓		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当		
建物面積	22,675 m <sup>2</sup>	指定病院の状況	救臨感へ災輪		
診療科数	16	看護配置	10:1		
許可公営企業		経営形態	直営		
DPC対象病院	対象				

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療  
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院  
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 ( %・日 )				
区分	病床数	29年度	28年度	27年度
一般	200	83.9	84.0	65.5
療養	40	83.6	71.2	61.4
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	4	-	-	-
計	244	82.5	80.5	64.0
平均在院日数(一般病床のみ)		14.3	16.5	17.5

設立団体の状況	
人口(人)	-
決算規模(千円)	-
標準財政規模(千円)	-
財政力指数	-
経常収支比率(%)	-
健全化判断比率	実質赤字比率(%)
	連結実質赤字比率(%)
	実質公債費比率(%)
	将来負担比率(%)

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	92.4
修正医業収支金額(千円)	3,659,041

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	4,678,946			
1 経常収益	4,678,946			
(1) 医業収益	3,743,088			
入院収益	2,662,211			
外来収益	875,758			
診療収入計	3,537,969			
その他医業収益	205,119			
(うち他会計負担金)	84,047			
(2) 医業外収益	935,858			
(うち国・都道府県補助金)	28,184			
(うち他会計補助・負担金)	143,615			
(うち長期前受金戻入)	215,214			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	4,648,485			
2 経常費用	4,648,485			
(1) 医業費用	3,962,079			
職員給与費	2,172,972	58.1	55.9	59.2
材料費	597,635	16.0	24.0	19.6
(うち薬品費)	282,986	7.6	12.4	9.9
(うち薬品費以外の医薬材料費)	305,874	8.2	11.1	9.2
減価償却費	340,932	9.1	9.2	10.4
経費	831,002	22.2	23.2	27.3
(うち委託料)	303,772	8.1	11.2	11.8
研究研修費	12,348			
資産減耗費	7,190			
(2) 医業外費用	686,406			
(うち支払利息)	45,608	1.2	1.7	1.8
(3) 特別損失	-			
損益				
経常損益	30,461			
純損益	30,461			
累積欠損金	-			
経常収支比率	100.7		98.0	96.1
医業収支比率	94.5		88.4	85.2
他会計繰入金対経常収益比率	4.9		12.4	13.4
他会計繰入金対医業収益比率	6.1		14.5	16.0
他会計繰入金対総収益比率	4.9		12.4	13.7
実質収益対経常費用比率	95.8		85.9	83.2

備考：  
「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	8,941,933
1 固定資産	6,648,143
(1) 有形固定資産	6,412,761
(2) 無形固定資産	674
(3) 投資その他の資産	234,708
2 流動資産	2,293,790
(1) 現金及び預金	1,647,814
(2) 未収金及び未収収益	652,030
(3) 貸倒引当金( )	13,278
(4) 貯蔵品	7,224
3 繰延資産	-
負債合計	6,381,351
1 固定負債	3,478,085
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	3,427,868
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	50,217
(7) リース債務	-
2 流動負債	894,449
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	296,989
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	179,365
(6) リース債務	2,054
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	401,752
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	2,008,817
(1) 長期前受金	5,204,463
(2) 長期前受金収益化累計額( )	3,195,646
資本合計	2,560,582
1 資本金	906,775
2 剰余金	1,653,807
(1) 資本金剰余金	128,765
(2) 利益剰余金	1,525,042
負債・資本合計	8,941,933
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額( )	-
資本不足額(繰延収益控除後)( )	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	339,928	227,662
資本勘定繰入	178,650	175,563
計	518,578	403,225

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
29年度	-	-
28年度	-	-
27年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	-
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：  
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。  
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。